和牛のオリンピックを目指して 和牛能力共進会県選抜会

7.13

で、「第12回全国和牛能力共進会島根島根中央家畜市場(松江市宍道町) 代表牛最終選抜会」が開催されま

岸野さんは「島根県代表の座は逃し 岸野昌士さん(上赤名)が飯南町・

には代表になれるように、頑張りたレヒ と話していました。 、残念な結果となったが、次回5年後



果を発揮し

甲子園」に、飯南高校神楽愛好会が で開催された第11回「高校生の神楽 出場しました。 昨年8月から練習を重ねてきた成 広島県安芸高田市の「神楽ド

場は大きな拍手に包まれました。 で、仲間たちと神楽ができたことに感 優秀賞)獲得は叶いません 立ち合いを披露。結果、日藝選奨(最 主将の鹿田千陽さんは「最高の舞台 んでしたが、

謝しています」と話していました。

力を合わせて全国へ

スラッガー

ズ全国軟式野球大会出場

町内の社会人軟式野球チ

ムス



演目は「羅生門」。13人のメンバー全員で臨みました

7.15 金

銀山街道の魅力を発信 銀山街道案内看板除幕式

れました。 看板が新たに設置され、除幕式が行わ道の駅赤来高原に、銀山街道の案内

街道の魅力を周知するために設置。こ 「銀の道広域連携実行委員会」が、銀山かした広域的な地域づくりに取り組む に設置されました。 り、島根県側の1カ所目として、飯南町 れまで広島県側2カ所に設置されてお

的な地域づくりを進めます

今回完成した看板は、銀山街 道を活

体で協力し、地域資源を活かした広域看板の設置を契機に、沿線の関係団



岸野さんの出品した雌牛(まこ号)

ム)を決めました。

7月11日には全国大会出場を町長、教育長に報告

多くの人に銀山街道の魅力が伝わります 回全日本軟式野球大会」への出場(中城県で開催される、「高松宮賜杯第66き、9月10日(土)から12日(月)に、宮ラッガーズ」が、厳しい予選を勝ち抜 続けてきました。 者で結成。仕事の合間を縫い、練習を 国地区から3チー スラッガーズは主に飯南町出身の若

用すると思う。楽しんでプレーしたい」 監督の藤原大樹さんは「選手一人 人が力を発揮すれば、全国でも通

拡大した地図で避難経路等を自治区毎に話し合いました

飯南から茨城へ 大しめ縄 撚り合わせと

市にある常陸国出雲大社に奉納され大しめなわ創作館で、茨城県笠間

約13.5 る、大しめ縄の撚り合わせが行われま 大しめ縄は、製作期間4カ月、 ル、直径約2メ

治区に分かれて、危険個所や要支援

者を地図に記入する「支え愛マップづ

り」を体験しました。

できるようにと「住みよい地域頓原会

この研修会は、災害時に迅速に行動

議」が主催し、約50人が参加しました。

元気に一日をはじめよう

なる」と題した講演を聞いた後、各自域のつながりが、災害時に大きな力に

域研究センター

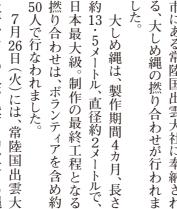
研究センター東研究員の「日頃の地参加者は講師の島根県中山間地

ール「みせん」で開催されました。

頓原地区防災研修会がふれあい

頓原地区防災研修会地域住民同士の支え合い

社で、多くの人が見守る中、大しめ縄 がかけ替えられ、奉納されました。







かけ替えられた新しい大しめ縄と



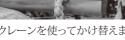
大型クレーンを使ってかけ替えます



集合し、参加者は大きな円になり、ラジ 加者は「ラジオ体操で良い一日のス 体操第一・第二で体を動かしました。 朝6時半、来島地区の住民約20人が 斉ラジオ体操」が開催されました。 来島交流センタ 「になった」と話していました。 前で「来島地区

会を作るため、来島公民館が企画 一禍でも住民同士が顔を合わせる機 ・年度から開催。毎年8: 来島地区の一斉ラジオ体操は、コロ





夢の日藝選奨を目指して

第11回高校生の神楽甲子園